



## 校長あいさつ

【校長 平良 智枝子】

本校は、県立第二中学校を前身として今年で創立八十九周年を迎える宮古地区の拠点校であり歴史ある進学の実績校です。来年は節目の創立90周年を迎えます。

文武両道の校風と校訓「知性の啓培」「徳性の涵養」「体力の練磨」のもと、教育活動が展開され、有為な人材を社会に送り出しております。

現在、学校規模は、全クラス21クラス（一学年：普通科5クラス、理数科2クラス）で全校生徒数は814名の中規模校です。これまでに、約25,000名の卒業生を輩出しており各界で活躍しております。また、PTA活動は基より、南秀同窓会の活動も盛んで、宮古島内はもとより、沖縄南秀同窓会、関東南秀同窓会からも、絶えずご支援ご協力を賜っております。

学校は、大変活気があり、生徒達は勉強・部活動に勤しみ、進学や部活動、各種コンクールで輝かしい実績を納めています。昨年度は、県内外の国公立大学へ多くの生徒を輩出しました。スポーツ文化面においても、ウエイトリフティング部の全国大会優勝をはじめとして、多数の部活動が九州・全国大会へ出場し活躍しています。生徒会活動も活発で、生徒会行事や学校行事等に自主的主体的に取り組む姿勢は高く評価されています。また、全日本トライアスロン宮古島大会等の地域行事ボランティアとしての本校生徒の活躍はめざましいものがあります。『生徒諸君！未来社会の創造者として志高く目標を掲げよ！』そして『時に及んで當に勉励すべし』である。

21世紀現在、知識基盤社会、グローバル化・高度情報化社会の真っ只中にいます。ここ数年、人工知能ブームが加速化しておりさらなる拍車がかかっています。また、国においては、高大システム改革が推進されており2020年度（平成32年度）の新大学入試センター試験の実施、さらに、学習指導要領が全面改訂され、幼稚園は、2018年度（平成30年度）、小学校は、2020年度（平成32年度）、中学校は、2021年度（平成33年度）、高等学校は、2022年度（平成34年度）から年次進行で実施されます。不確実な変化のはげしい社会が待ち受けています。このような激動の時代に対応すべく、「民主社会の形成者にふさわしい知・徳・体の調和のとれた人材の育成」を目指し、教職員一丸となって教育活動に邁進する所存でございます。

引き続き、本校教育に対する皆様方のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年4月